

～若い力を明日へ～ 第43回

このコーナーでは、町内で自営業を営まれている皆さんをご紹介します。

今日から明日へとたゆみなく続くまちづくり、地元事業者の皆さんの活躍は大きな力です。町民の皆さんも、応援をよろしくお願いします。今回は、落合『五味接骨院』の五味和哉さんをご紹介します。



こみ かずや
五味和哉さん (29歳)
五味接骨院

Q1 仕事の内容をご紹介します

主に人体に生じた骨折、脱臼、捻挫、打撲、肉離れに対し施術を行います。

Q2 この仕事を選んだ理由は?

学生時代、スポーツをしていて怪我をした経験からこの道に入りました。

Q3 仕事の中でご苦労されていることは?

患者様により様々な症状があるため、それぞれに対する施術はもちろんですが、しっかり原因を把握したうえで施術することを常に心がけています。



テクノ街道東側にある「五味接骨院」

Q4 この仕事をしていて良かったことは?

患者様の笑顔や「ありがとう」の言葉をいただいた時です。また、自分が施術した学生さんがスポーツの現場で活躍している瞬間を見たときは本当に感動しました。

Q5 今後の抱負をお聞かせください

「大切な人の体」ですので、医療技術・知識ともに常に向上できる様、頑張りたいと思います。



お客様のために一生懸命、施術します

最後に一言!

地元地域で、お困りの方の「力」に少しでもなれたらと思います。お気軽にお電話ください。
☎62-5766

富士見高校園芸科 農場通信 ⑨



◆10月25日(火)・26日(水)に長崎県で開催された第63回日本学校農業クラブ全国大会に出場し、【優秀賞】を受賞しました。斬新な着眼点や活動の多様性、住民参加型の活動内容などが、審査員から高い評価を受けました。



◆10月31日(月)下葛木区で「さる・柿合戦プロジェクト」に参加し、「柿もぎ」を行いました。猿に食べられる農作物の被害を防ぐために、地域の皆様と協働し猿より一足先に柿を約1,000個収穫しました。このプロジェクトは7年目になり、成果も着実に出ています。

富士見高校に舞い降りた妖精



園芸クラブキャラクター
「ひらめきずらちゃん」



◆11月9日(水)第2回目の中学校生徒体験入学が行われました。

当日は、4班に分かれて実験・実習を行い、それぞれ「野菜」・「草花」・「植物バイオテクノロジー」・「農業機械」をひとつひとつ丁寧に学習しました。

◀シクラメンの播種